

年月	整備計画(原案)策定作業	流域委員会	市	県民				
H 20 年度	4月	<b>整備計画(原案)策定項目</b> 1 河川整備計画の目標 (1) 現況河道の整備水準の整理 (2) 目標流量の設定	☆運営委 82					
	5月	2 流域対策 (1) 学校・公園 (2) ため池 (3) その他						
	6月	3 河道対策 (1) 河道検討条件の整理 (2) 河道計画 (3) 堤防	☆運営委 83	<b>【運営委員会 報告事項】</b> <b>1 流域対策</b> ・現地調査・構造設計結果 ・施設整備の枠組み ・対策箇所の見通し ・効果量の検討結果 <b>2 河道対策</b> ・河道対策の制約条件 ・堤防強化の考え方 <b>3 既存ダム</b> ・洪水調節に必要な追加施設 ・予備放流方法の検証 ・代替水源を確保する場合の補償の考え方 ・代替水源の見通し ・各水源の量的評価 ・効果量の検討結果 <b>4 遊水地</b> ・下水処理場用地の転用に必要 な手続き ・効果量の検討結果 <b>5 環境</b> ・2つの原則に基づく検討 ・峡谷に係る環境調査状況	検討状況を報告する上で委員から意見があれば整備計画(原案)作成の参考とする。			
	7月	4 洪水調節施設 (1) 既存ダム (2) 遊水地 (3) 新規ダム						
	8月	5 総合評価 (1) 組み合わせる治水対策の検討 (2) 治水対策案の効果量の算出 (3) 総合評価	☆運営委 84					
	9月	6 超過洪水における減災対策 →減災対策勉強会				<b>減災対策勉強会</b> 勉強会1 現状把握 勉強会2 武庫川APのソフト対策 活用の課題整理 勉強会3 武庫川APのソフト対策 の具体的な活用方策 勉強会4 武庫川APの見直しと河 川整備計画に位置づけ る内容の確認		
	10月	7 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持	☆運営委 85					
	11月	8 河川環境の整備と保全						
	12月	9 河川の維持管理・流域連携	☆運営委 86					
	1月						<b>県民への広報</b> 広報1 歴史(地勢・出水) 広報2 基本方針 広報3 県が実施してきた対策 広報4 減災対策	
	2月		☆運営委 87					
	3月							
4月		☆運営委 88						
5月								
6月								
7月		☆運営委 89	流域委員会の進め方(その1)					
8月								
9月		☆運営委 90	流域委員会の進め方(その2)					
10月		河川整備計画(原案)「諮問」 ↓ 流域委員会で原案の協議 ↓ 流域委員会からの「答申」						
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
H 21 年度								